

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜加盟大学の地域連携事例

平成22年11月19日

大学名	連携事例名称	連携区分	連携主体	取組内容	成果・実績
岐阜大学	岐阜県医師育成・確保コンソーシアムの設立	学部	岐阜大学医学部附属病院 岐阜県医師育成・確保コンソーシアム	岐阜大学医学部、同附属病院、研修医等が多く集まる構成病院が相互に連携、協力して、地域枠医学生をはじめとする岐阜県医学生修学資金受給者を中心とした貴重な人材を岐阜県全体の財産として育成し、医師の県内定着と地域医療の確保に繋げることを目的に、コンソーシアムを設立した。	医師会、病院協会や協力医療機関との連携のもとに、岐阜県医学生修学資金制度と一体的に運用していく。 初期臨床研修医の教育研修や後期研修医等のキャリアアップ及び医師派遣、岐阜県医学生修学資金を受けた医学生の受け皿として機能し、岐阜県の医師不足問題の解消・軽減に寄与することを目標に、活動を開始した。さらに岐阜県内医療機関に医師人材派遣を実施している名古屋大学、名古屋市立大学等近隣の大学とも連携をはかり、コンソーシアム事業を充実させる。
		HP等	岐阜大学医学系研究科・医学部 地域医療医学センター URL: http://www.med.gifu-u.ac.jp/crm/index.html	担当 岐阜大学地域医療医学センター副センター長・教授 村上啓雄	
岐阜大学	地方自治政策研究会	学部	岐阜大学地域科学部地域政策講座 岐阜県、岐阜市、大垣市、羽島市の職員	地域連携の学部内プロジェクトの一つとして行っているもので、地域政策講座の教員、岐阜県、岐阜市、大垣市、羽島市の職員(自発的参加)と自治体政策(法政策やまちの活性化など)に関する研究会を実施している。	今年度は4/27、5/28、7/16、10/12に実施している。次回予定は11/19。月1回の割合で開催を予定している。
		HP等		担当 近藤真教授、富樫幸一教授、三谷晋准教授	
岐阜大学	岐阜県の経済・産業動向の講義	学部	工学部 岐阜県	工学部各学科の新入生の導入教育として、岐阜県の経済・産業動向について講義し、学生が社会に出たとき何を求められるのか、そのために大学では何を学び、身につけるべきかを理解するための一助として行う。	10月4日(月)「岐阜県のものづくり」(機能) 岐阜県機械材料研究所 10月18日(月)「岐阜県のものづくり」(人間) 岐阜県機械材料研究所 10月19日(火)「組み込みシステム概論」(応用) 岐阜県商工労働部 10月25日(月)「人間工学的手法を用いた製品設計と快適性評価について」(数理) 岐阜県生活技術研究所 11月15日(月)「岐阜県の環境政策」(社会) 岐阜県地域環境課 11月30日(火)「人口減少時代における岐阜県の課題」(生命) 岐阜県総合政策課
		HP等		担当 松居正樹	
岐阜大学	高校生のための街なかオープンカレッジ まちなかオープンキャンパスin東濃	学部	地域科学部 岐阜経済大学 岐阜市立女子短期大学 岐阜県 多治見市	岐阜経済大学・岐阜大学地域科学部及び岐阜市立女子短期大学の連携事業に、岐阜県、多治見市(のみ)の後援をいただき、事業を実施した。 なお、本事業にあたり、月1回、岐阜市立女子短期大学において意見交換を行った。	平成22年度は、8月18日(水)に実施。 参加者数:高校生・大学生・一般:32名 これ以前にも、飛騨、大垣等で実施。 平成22年10月31日(日) 参加者数:中学生・高校生・大学生・一般:101名
		HP等	http://www1.gifu-u.ac.jp/forest/center6.html	担当 富樫幸一教授、林正子教授、朴澤直秀准教授	

岐阜大学	NPOインターンシップを通じた地域の担い手となる人材育成ネットワークの構築	サークル	ESDクオリア(学生サークル)	<p>本事業は、中部ESD拠点岐阜ランチに参加する岐阜県内の大学・NPO関係者のネットワークの構築による、持続可能な発展へ向けた地域づくりの担い手となる学生の自律的成長を支援するプログラムを開発し、実践することを目標としている。</p> <p>その中で、学生サークル「ESDクオリア」は、NPOインターンシップを契機に継続的にESD活動に参加していく学生の受け皿として、上記NPOなどと連携して以下のような取り組みを続けている。</p> <p>(1) 達目洞自然保全活動等の岐阜市内での自然保護活動への参加。</p> <p>(2) NPOが企画する子ども向け環境教育・自然体験イベント(「ぎふ山の日フェスタ」、「長良川子ども交流会」等)へのアシスタント参加。</p> <p>(3) 岐阜市の支援のもと、高校生・大学生間で環境問題や持続可能な発展について話し合う「学生環境会議」の企画・運営。</p> <p>(4) NPOインターンシップや「学生環境会議」を通じて知り合った岐阜県、愛知県、三重県の生徒・学生との連携活動。</p> <p>これらの取り組みを通じて、参加学生の環境に関する諸問題やESDに対する意識の向上、学生レベルでのネットワークの構築を進めていく。</p>	<p>(1) 達目洞自然保全活動 岐阜市の金華山東麓に位置する達目洞では、NPO法人「達目洞自然の会」が中心となって、湿地環境を保全する活動を行っている。活動日は毎月第3土曜日であり、幼稚園児とどろんこ遊びや、外来種の駆除、草刈り、米作りや自然観察を行ってきた。平成21年度は、ESDクオリアが窓口となって教育学部理科教育講座(地学)の1年生が前期授業科目「教養セミナー」の一環として参加した。活動を通じて、里山の豊かな自然環境について理解を深めるとともに、地域のNPOや一般の参加者・児童・幼稚園児等との交流の中で、地域の人々の自然環境に対する想いや願いを肌で感じる事ができた。</p> <p>(2) 長良川子ども交流会 岐阜市少年自然の家において長良川子ども協議会主催による「長良川流域子ども交流会」が実施され、ボランティアスタッフとしてESDクオリアのメンバーが参加した。この交流会には100名を超える小学生・中学生の参加があったため、全体を十数個のグループに分け、学生はグループリーダーとして様々な活動の補助や支援に当たった。河川での水質・水棲生物調査や川下り体験をはじめ、各活動ではグループ内の子どものたちとの緊密なコミュニケーションにより、円滑な運営を行うことができた。幅広い年齢層の人々との交流を通して、人と人とのつながりを構築し、今後の活動へとつなげていききっかけにもなった。</p> <p>(3) 学生環境会議 岐阜市まるごと環境フェアのイベントであり、自然や環境に関心のある高校生・大学生の交流を図るために2007年より開催されている。ESDクオリアはまるごと環境フェア本体にアシスタント参加すると共に、市の支援のもとで、会議の企画・運営を行った。第3回となる今回は活動団体の交流を主体に「共に」をテーマとし、県内外の高等専門学校から大学院生まで幅広い年齢層の参加があった。各個人・団体が現在取り組んでいる活動紹介や、グループワーク活動などを通して、お互いの連携活動や交流の促進などが確認でき、ESD活動に対する意識が高まった。</p>
			HP等	http://www1.gifu-	担当 教育学部教授 川上紳一
岐阜大学	岐阜大学活性化経費(地域連携)事業	大学	岐阜大学地域連携室 地方自治体、NPO法人等	<p>本学は、多角的な教育力及び研究力により、地域の諸課題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献することを目標としています。</p> <p>平成19年度から「岐阜大学活性化経費(地域連携)」を設定し、同年には一般5事業、平成20年度には一般7事業NPO4事業、平成21年度には一般10事業NPO3事業を採択し、実施しました。</p> <p>今年度も昨年度と同様に、地域社会からの信頼と期待に応える地域連携事業を推進するため、学内公募を行い、地域連携(一般):12件、地域連携(NPO):2件(NPO法人からの提案は5件)、地域連携(学生):6件の申請があり、別紙の事業(一般:8件、NPO:2件、学生:4件)を平成22年度岐阜大学活性化経費(地域連携)の採択事業として選定しました。</p>	<p>岐阜大学地域連携室ホームページを参照ください。 URL:http://www1.gifu-u.ac.jp/cirenkei/tiiki/</p>
			HP等	岐阜大学地域連携室	担当 岐阜大学社会連携課地域連携係

岐阜経済 大学	市町村から本 学への受託研 究事業 市町村主催の 講演会・研究 会への教員派 遣、市町村の 各種審議会・ 委員会等への 教員派遣 市町村の各種 施策への学生 派遣 等	大学	地域連携推進 センター(付置 機関として地 域経済研究所 とマイスター倶 楽部、情報技 術研究所とソ フトピア共同 研究室)	<p>本学では、市町村との連携を次のように展開してい ます。</p> <p>包括連携協定の締結による各種連携事業の推進 本学に対する受託研究事業の依頼に基づく受託事 業契約の締結と本学教員等による事業の実施、成果報 告(報告書の提出、報告会への参加報告等) 市町村の各種審議会・委員会等への教員派遣対 応 市町村の各種委員会・イベント企画・調査研究事業 への学生派遣対応 本学学長と岐阜県知事が共同認証し本学に登録 する「岐阜県コミュニティ診断士」の派遣 付置機関である地域経済研究所とマイスター倶楽 部、情報技術研究所とソフトピア共同研究室の活動紹 介、各種相談での対応、共同研究への対応 その他、具体的な事例は、別途配布のセンタ-、岐阜 県コミュニティ診断士等のパンフレットをご覧下さい。</p>	本学と地域連携協定を締結し事業を推進している機関・自治体は、本学ホームページをご参 照下さい。
		HP等	http://www.gifu-keizai.ac.jp/	担当 鈴木 誠	
朝日大学	地域連携防犯 ボランティア活 動	学部	防犯ボラン ティア団体「め ぐる」(朝日大 学法学部学 生) 朝日大学法 学部 岐阜県警察 本部・北方警 察署・瑞穂市 役所	朝日大学法学部学生による自主ボランティア団体「めぐ る」は、警察庁による「若い世代の参加促進を図る防犯 ボランティア支援事業実地団体」に岐阜県では唯一指 定を受け、これに基づき、岐阜県警察本部・北方警察 署・瑞穂市役所等と連携を図ることにより、青色回転灯 装備車両を用いた地域パトロール、「振り込め詐欺」「自 転車盗難」等防止に関する啓発活動、園児・児童を対 象とした「防犯教室」等を実施している。	若者が行政・警察機関と連携を図り、積極的に防犯活動に関与することにより、地域住民に対 する安全で安心な街づくりに対する影響が出ているようである。 また、TVや新聞等メディアにおいても、当該活動が取り上げられている。
		HP等		担当 大野 正博	
中京学院 大学	馬籠ルネッサ ンス行動計画	研究室 ゼミ	須栗ゼミ 中津川商工会 議所 馬籠観光協 会・馬籠地域 づくり推進協 議会	馬籠ごへー祭り来場者アンケート 馬籠地域住民アンケート 中国語会話初級講座	2007年より継続している。 アンケート結果などをもとに、馬籠ルネッサンス行動計画をまとめ、地域づくりに活用している
		HP等		担当 須栗 大	

放送大学 岐阜学習 センター	「開かれた大 学」として地域 との連携協力 により生涯学 習、地域貢献 活動を推進	大学	放送大学は、 文部科学省と 総務省の共管 の大学です。 各都道府県に 学習センター を設置し、「開 かれた大学」 として地域と の連携協力に より、生涯学 習、社会貢献 活動の推進に 取り組んでい ます。	岐阜学習センターは、平成3年4月に全国で13番目、 地方公共団体(岐阜県)の協力では、全国で初めて設 置されました。平成4年10月には、多治見市、高山市 の協力で、多治見分室、高山分室が設置されました。 今年度の主な取り組みは、次のとおりです。 公開講演会の開催、公開セミナーの開催、コン ソーシアム岐阜に加入・単位互換協定締結、面接授 業の共修生を本格募集 来年度は、岐阜学習センター開設20周年を迎えます ので、各種記念事業を企画実施し、生涯学習、地域貢 献活動を一層推進します。	1 公開講演会の開催 開催場所:県民ふれあい会館、岐阜駅サテライト教室(の講演会のみ) アスベって何、発達障害児の二人の子とともに歩んできた道 開催日:4月18日 講師:谷口容子放送大学全科履修生 少子高齢化社会の現状と課題 開催日:6月26日 講師:石弘光放送大学長 日常生活と美術 開催日:7月10日 講師:古川秀昭岐阜県美術館長 認定心理士資格説明会 開催日:8月7日 講師:大井修三岐阜大学教授・放送大学客員教授 地球温暖化防止の切り札 新エネルギーへの期待 開催日:11月20日 講師:清水宏晏放送大学客員教授 発達障がい理解と支援 開催日:12月4日 講師:平澤紀子岐阜大学准教授 認定心理士資格説明会 開催日:2月5日 講師:大井修三岐阜大学教授・放送大学客員教授 2 公開セミナーの開催 開催場所:多治見分室、高山分室で3セミナーずつ開催 開催方法:約1年半毎週1回、6回シリーズ 英語セミナー「楽しく学ぶ実用英語」 講師:後藤正紘放送大学客員教授 ドイツ語セミナー「ドイツ語圏から日本にきた歌」 講師:末永豊放送大学客員教授 中国学セミナー『~我々の生き方と「論語」「礼記」~』 講師:安東俊六放送大学客員教授 3 コンソーシアムと単位互換 他大学の学生へ、放送授業(約300科目)の単位を取得する機会を提供 4 面接授業の共修生を本格募集 一般の皆様へ、面接授業(約40科目)を広く聴講できる機会を提供
		HP等		担当 河合清明 058-273-9614	
岐阜医療科学 学大学	岐阜医療科学 大学・関市 協働事業 「せき健康の 郷(さと)づく り」	大学	岐阜医療科 学大学 生涯 教育委員会 関市	岐阜県内における関市民の血糖高値の者の状況は、 最近のデータでは県平均を上回り、男女ともに上位と なっている。この現状をうけ、高血糖等となっている状 況、原因などを探り、その改善策を検討、市民に働きか けることで健康状態改善を目指す。	大型商業施設やイベントなど多くの人が集まる機会を捉えて、参加者に「健康チェック」を実施 した。また、健康指導、特定検診の受診勧奨により受診率の向上を図る。 (平成22年度実績) 6月 全国豊かな海づくり大会~せき海づくりフェスタ~(2日間)で開催 7月 関市マーゴ 本館2階「夢広場」で「健康チェック」を開催 8月 関市マーゴ 本館2階「夢広場」で「健康チェック」を開催 10月 岐阜医療科学学大学 大学祭に「市民公開講座」「健康チェック」を出展 11月 関市マーゴ 本館2階「夢広場」で「健康チェック」を開催予定 1月 関市マーゴ 本館2階「夢広場」で「健康チェック」を開催予定
		HP等	http://cms.u-gifu-ms.ac.jp/	担当 片瀬 哲朗	

中日本自動車短期大学	美濃加茂市・坂祝町定住自立圏域構想プログラム中日本自動車短期大学日本語講座「なかにほん・にほんご・あかでみい」	大学	中日本自動車短期大学 美濃加茂市・坂祝町	美濃加茂市および坂祝町の定住自立圏域構想多文化共生活動の一環として、当市町と中日本自動車短期大学が共同して実施する事業である。 本圏域の外国人住民等を対象とし日本語学習支援を実施する。 留学生を対象とする学校は各地にあるが、在住外国人が手軽に本格的な日本語を学習する場がなかった。外国人住民が1割近くにおよぶ本圏域の住民を対象に、中日本自動車短期大学が日本語学習の機会を提供している。	2010年4月からスタートし、2名の受講実績がある。(1名は2ヶ月間受講。もう1名は現在受講中。) 日本語の能力が向上することにより、就業機会や就学機会が多くなり、圏域産業活動の重要な担い手になることが期待される。
		HP等			担当 清水勝昭
岐阜保健短期大学	カルチャーアカデミー 岐阜新聞 岐阜放送	その他	学長、副学長、リハビリテーション学科学科長 岐阜新聞 岐阜放送	10月：「健康アップの薬食同源」(永井博弼教授) 日本で古くから薦められてきた、健康に良い食生活について、「養生訓」や「本朝食鑑」などからのヒントをお話します。 11月：「加齢と誤えん性肺炎」(太田清人教授) 年齢を重ねるにつれて、食べものを飲み込む機能は低下します。飲み込む時に食べものなどが、あやまって気管に入ってしまう肺炎を起こすことがあります。これを誤えん性肺炎といいます。食べる機能の低下と誤えん性肺炎について予防の観点からお話します。 12月：「素足と健康～歩きを科学する～」(酒向俊治教授) 素足と歩行は密接な関係があります。素足と履物での歩行はどう変わるか、素足を科学の目で見てみましょう。足の指の力を大切にして、歩くことで介護のお世話にならない体をつくりましょう。	現在開講中であるが、非常に人気があり、受講者が多いと予想されます。
		HP等	http://www.gifu-np.co.jp/culture/		担当 事務局 横山弘
大垣女子短期大学	子育てサロン「ぶっぶあ」の開設と運営	大学	大垣女子短期大学子育てサロン運営委員会 大垣市福祉部子育て支援課	平成19年度に締結した提携の協定に基づいて、「子育て日本一」をめざす大垣市と連携して、市民に対する子育て支援の一層の拡充を図るために本学に子育てサロン「ぶっぶあ」(第2・4木曜日の10:00～13:00)を平成20年度に開設した。 未就園児とその保護者を主な対象として、本学教員、コーディネーター、運営ボランティア、本学幼児教育科学生で、短期大学らしい特長が支援にあたって出せるよう、工夫を積み重ねながら運営を行っている。 平成20年度後半からは、文部科学省の教育GPに選定されたこともあって、幼児教育科学生だけでなく他の学科(音楽総合、デザイン美術、歯科衛生)の学生についても、各学科の特性に応じて授業で学んだ成果を活用しながら、利用者への特色ある支援が充実するように努めている。	開設した平成20年6月から本年10月までの間に、開催50回、2665組の利用があり、のべ参加学生949名(幼児教育科576名、デザイン美術科41名、音楽総合科256名、歯科衛生科76名)で、運営ボランティアをはじめとして各学科学生の取組態度や内容について、高い評価を得ている。また保護者からは、季節や時期に応じて工夫された催しや教員が子育てや歯科等の相談に応じていること、学内を自由に利用でき気分転換が図れることなども非常に好意的に受けとめられている。
		HP等	http://www.ogaki-tandai.ac.jp/area/salon/		担当 役田 亨

情報科学 芸術大学 大学院大学	講座、情報交換会、イベントの開催および拠点(産業文化研究センター分室)の運営を通じた地域・産業との連携	大学	IAMAS産業文化研究センター等 ソフトピアジャパン、企業、商店街、地域住民等	地域での活動として、小学生向けワークショップによる知的教育普及活動、企業向け公開講座の開催、モバイルカフェ(アプリ開発に関する情報交換会)やi-Labo(ものづくりのデザイン勉強会)の開催、大学コンソーシアムなどでの市民や他大学の学生向けの出前教室の開催など地域の産業・文化に関わる事業を積極的に行っています。今年9月に大垣駅通り商店街を中心に開催した「岐阜おおがきピエンナーレ2010」では、「温故地新」をテーマに伝統産業技術や古典芸能、郷土の偉人に光を当て、IAMASのデザイン力やプロデュース技術によって、新たなまちの表現等に取り組みました。10月には、ソフトピアセンタービルに産学官連携の拠点を開設し、共同研究等連携のコーディネートをしています。	講座、ワークショップの開催により、様々な年代の人材育成につながっています。また、勉強会や情報交換会の開催により、新たなネットワークが形成されるとともに、企画力・開発力・デザイン力の向上、新商品の開発、ベンチャー企業の設立などにもつながっています。まちづくりにおける連携では、ハード、ソフト両面で新たな価値の創造につながっています。連携拠点では、企業からの相談対応、シーズの発信を積極的に行った結果、新たな連携につながりつつあります。
		HP等	http://mobilecore.net/、http://www.iamas.ac.jp/rcic branch/		担当 情報科学芸術大学院大学 産業文化研究センター 毎年、各市町で十数名が受講
岐阜経済 大学 ネット ワーク大 学コン ソーシ アム岐 阜	共同授業「NPOコミュニティ論」の活用	大学	岐阜経済大学 ネットワーク大 学コンソーシ アム岐阜 美濃加茂市、 高山市、下呂 市、海津市、 坂祝町	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜共同授業として提供している、岐阜経済大学の授業「NPOコミュニティ論」について、当該授業をCD化し、各市町において講座を開講 なお、所定の条件を満たし、試験に合格することにより、岐阜県知事と岐阜経済大学学長が認定する「岐阜県コミュニティ診断士」の資格取得が可能 受講料は各市町が負担	
		HP等	http://www.gifu-uc.jp/syakaijin/kouki-kyoudou_c.html http://www.gifu-keizai.ac.jp/career/qualification/community_shindanshi/index.html		担当 ネットワーク大学コンソーシアム岐阜事務室 058-267-6478 office@gifu-uc.jp 岐阜経済大学経済学部教授 鈴木 誠
ネット ワーク大 学コン ソーシ アム岐 阜	共同授業の活用	大学	ネットワーク大 学コンソーシ アム岐阜 御高町	昨年度以前に実施したネットワーク大学コンソーシアム岐阜共同授業を、生涯学習講座として町民に提供 受講料を御高町が負担	平成22年度より実施
		HP等	http://www.town.mitake.gifu.jp/sirase/sirase.cfm?id=1104		担当 ネットワーク大学コンソーシアム岐阜事務室 058-267-6478 office@gifu-uc.jp
ネット ワーク大 学コン ソーシ アム岐 阜	地域連携シンポジウムの開催	大学	ネットワーク大 学コンソーシ アム岐阜	市町村(地域)と大学の連携を目指し、シンポジウムを開催	日時:平成22年2月26日 13:30~ 場所:じゅうろくプラザ 参加者:市町村職員、大学教職員、NPO団体関係者等 102名 基調講演:「大学コンソーシアムせとの地域連携事例について」 パネルディスカッション:「大学連携組織を利用した地域課題解決の可能性」
		HP等			担当 ネットワーク大学コンソーシアム岐阜事務室 058-267-6478 office@gifu-uc.jp